

《 第35回高高神田会のご案内 》

「第8回 オータム コンサート in 東慶寺」

～秋深くベースと笛の調べを味わう会～

秋も深まりつつありますが 皆さん 秋を 楽しまれてますか

古都鎌倉の東慶寺では 彼岸に合わせて 彼岸花が咲き始め コスモス 大毛蓼 桜蓼 紫苑 秋明菊 が秋を競い 10 月に入っては見返り草 藤袴 姫蔓蕎麦が小さな花々を開き エビ蔓(えびづる)は 青や紫の実を付けております (東慶寺ブログ・花だより より) また 例年とおり 十月桜(冬桜) 竜胆 野菊 山茶花 も 加わって いよいよ 秋模様 を 深めているようです……

そんな 秋も深まる中 恒例となりました 秋のコンサート in 東慶寺 のご案内です

おなじみの 藤原清登さん(ベース:S47年卒) と 白川真理さん(フルート:S52年卒)に 今年は 國末貞仁さん(サクソフォーン H9年卒)に加わってもらい 今年も豪華メンバーのコンサートが 出演者の方々のボランティア精神 と 東慶寺の井上さんの観音様のようなお気持ちを得て 今年も 開催できる はこびとなりましたので ご案内申し上げます

開催日時 : 11月14日(土) 午後4時30分開場 午後5時開演

場所 : 鎌倉 東慶寺本堂 (JR北鎌倉駅より徒歩3分)

鎌倉市山ノ内1367 Tel 0467-22-1663

出演 : 藤原 清登 (ベース S47年卒) ・ 白川 真理 (フルート S52年卒)

國末 貞仁(サクソフォーン H9年卒)

お仲間料 : コンサート + 酒肴 + 余興 お布施として8,000円

コンサートのみ お布施として5,000円

★ もし般若湯がすすみ過ぎた場合は 融通無碍で 先輩有志の方々や 景気に恵まれた方々から多少のお布施を追加で 戴くかもしれません

★ 既に 例年のように 同窓会の東京玉翠会の渡辺会長と三崎屋副会長から 大量のビールの寄付を戴いており 幾ら呑んでも大丈夫との声もあります

いつものことですが 本堂でのコンサート終了後に 本堂隣のお座敷にて酒肴ふんだんな宴が あります もちろん出演者も参加し ほろ酔いで洒落た余興演奏も たいへん楽しいものです

今年は土曜日です 翌日を気にせずに 是非とも ご一緒に秋の夜長を楽しみましょう

今年の演奏者國末さんはなんと 10 歳からサクソフォーンに嗜まれ 高高を卒業し東京芸大で
サクソフォーンを専攻 大学院卒業後大活躍 数々の受賞歴を持つ 注目の若手演奏家です

この東慶寺コンサートも 回を重ね 8 回目を迎えますが レギュラーの藤原さんと白川さんは
さておきゲスト出演者の確保も とっても大変だろうと思っておりました

神田会常連諸氏が

「あの人はどうかいの？」 → 「スケジュールが合わんゆうとる」

「ほんなら例の人は？」 → 「そんときは東京におらんげな」

などなどいいながらも これまでまあなんとかやってきたわけですが 今回はさすがに
「ちょっと大変かなあ」と思っていたらこれがさにあらず

國末さんという「今まで なんでお呼びせんかったんかいの？」と 言いたいくらいの当コンサ
ートにはピッタリの方がおったのです

我が母校にも 良くこれだけ芸術家がいたものだと いまさらながら 驚いてます

我が母校ながらたいしたものです

今年のコンサート ころは 霜月半ば ちょうど秋葉の見ごろの時期です

朝からご家族 お友達をお誘い合わせの上 鎌倉散策をされては如何でしょうか（いつものよう
に 同伴されるご家族 お友達は高高とは関係なくとも歓迎されます）

当夜は 二十八夜 ほぼ新月ですので「お月見コンサート」には生憎なりませんが こうゆう爽秋
の夜は ペガサス アンドロメダ カシオペアの輝く 秋の夜空が楽しめます

昼は 秋の鎌倉散策を 夕刻からは 東慶寺で音楽を そして夜は 美味い酒肴を そして 満
天に輝く星空を 共に 東慶寺での 秋の夜長を 楽しみましょう

ほいたら 東慶寺で 会いましょう

高高神田会東慶寺コンサート世話役一同



第8回 東慶寺コンサート (11月14日土曜日) お申込書

- 今回も先着順ということで受付をいたします。
 - メール、FAX、郵便なんでも結構です。
 - 岡崎、小島、小山、野中、神崎等々いつもの面々に連絡下さい。

FAX 送付先 03-5296-7678 岡崎 洋 okazaki@o2m-law.com

神田会 メーリングリスト でも受け付けます

〈申込書〉

卒年 () 氏名 ()

連絡先 電話 :

FAX :

住所 :

メールアドレス :

一緒に参加される方

① ご関係()

② ご関係()

③ ご関係()

④ ご関係()

- どうしてもコンサートのみ参加という方はその旨明記下さい。

追伸 : 今回サブタイトルに「ベースと笛の調べ」とあるけどサクソフォーンの立場がないや
ないか！ どうしたんじや！ と思われる方に…

サクソフォーンはラッパ(金管楽器)ではなく笛(木管楽器)の仲間なので「ベースと笛」となりました。

一昔前そのようなTVコマーシャルがあったような記憶があります。